



つゆ入り

暦の上では、六月十一日が「つゆ入り」となっていますが、県本土は一足早く五月二一日、つゆ入りとなりました。これから七月中旬まで、雨の多い日が続きます。屋外の雨も等し、早目にすませておきましょう。

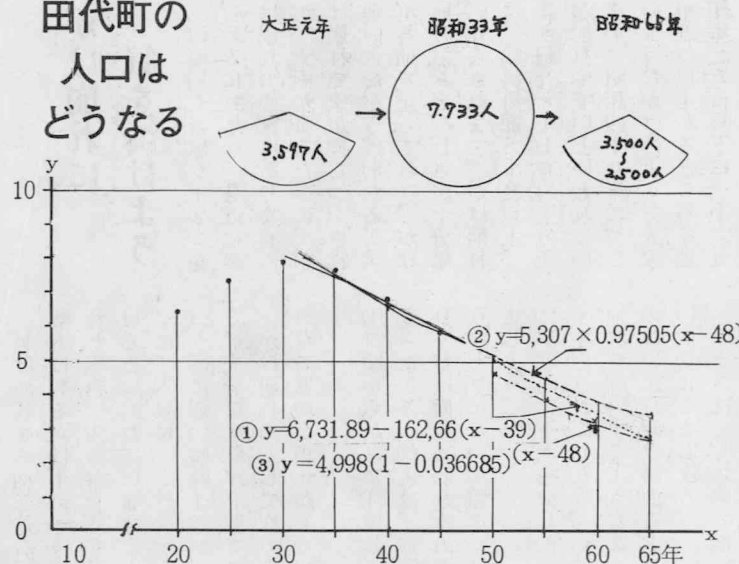
つゆ時は又湿度が高くカビが発生し易くなります。食物には充分気をつけると共に、天気の良い日は、衣類の虫干を行いましょう。つゆの終り頃は、集中豪雨により、災害が発生しがちです。災害に対する備えも怠らないようにしましょう。

6月のこよみ

- 6木 老人クラブ役員会
- 四町婦人ブロック大会、狂犬病予防注射会、選挙管理委員会
- 7金 選挙管理委員会
- 民生委員会
- 8土 仔牛セリ市、職場バレー大会
- 10月 年金協会総会、学校訪問(教委)
- 青年と婦人と語る会
- 11火 日脳予防接種(田中田高)
- 12水 大原地区永寿会、茶業者会
- 13木 町長辞任式、学校レントゲン検診、日脳接種(田小) 水稲共同防除(15まで)
- 14金 麓地区永寿会
- 町長就任式、参議院選挙告示、日脳接種(大原小中)
- 19水 田小体育研究会
- 20木 教育委員会、三才児検診(麓、大原)
- 21金 三才児検診(川原)
- 22土 職場ソフト大会
- 25火 日脳接種(川原地区)
- 農業委員会
- 27木 日脳接種(麓地区)
- 28金 定例議会
- 日脳接種(大原地区)

七月七日
参議院議員選挙

田代町の人口はどうなる



次の表は田代町の将来の人口を試算したものです。将来の人口の試算には、いろいろの方法がありますが次の表は最も一般的に用いられる三つの方法によって試算したものです。

方法	大正元年	昭和33年	昭和65年
①	3,597人	7,733人	3,500人
②	3,597人	7,733人	2,500人
③	3,597人	7,733人	2,500人

この表によると、町の人口は昭和五五年には最高四〇〇〇人、最低三、八〇〇人、昭和六〇年には三、九〇〇人、三、二〇〇人、昭和六五年には三、五〇〇人、二、五〇〇人となっていく。

ここで人口の動きについていろいろ考えてみたいと思います。

一般に人口は所得の低い所から高い所へ、農村から都市へ移動するといわれています。この移動が除々に行なわれる場合には、それに伴って起るいろいろな影響はさ程大きくないが、急に激化する場合は、農村と都市の両方に深刻な影響を与えるといわれています。これがいわゆる「過疎」と「過密」の現象です。

町の過疎現象は昭和三四年から初まり、十年間に総人口の四分の一が減少し、現在でも尚その傾向は止っていません。

過疎による影響はいろいろな面に現われ、労働力が不足している、後継者がいない、部落役員になりてがない、共同作業がうまくいかない……等の声が聞かれます。

極端な人口減はやがて、残っている人々の「心の過疎」へ進み、精神的な放浪者にするといわれています。若者が消え、活気がなくなつた町の将来がどうなるかは、説明の必要もないことです。

そこで私達は過疎の原因をさぐり、そのために何をなすべきか、考えてみなければなりません。

過疎の原因は一般的に次の二つが挙げられています。

- 1.その地域に、生活を支えているだけの所得が得られない。
- 2.その地域に、都市的な魅力(スポーツレクリエーション施設、文化施設等)がない。

この二つを解決しない限り過疎化を食い止めることはできないといわれています。

河川愛護運動

5月15日
6月14日

今年も河川の出水期を迎える頃となりました。河川はかんがい用水や水道用水また発電用水などを供給する重要な役割をもっています。

河川愛護作業を行う河川愛護作業はこの運動の中心となる行事ですが、住民の自主的参加により行われるもので次の要領で実施されます。

①河川に繁茂する雑草な



麓川河川改修工事終点竹下橋より下流をみる 49.4

環境週間

6月5日～11日

毎年六月五日は「世界環境デー」です。わが国でも昨年からこの日を初日として「環境週間」を設け、公害防止、自然環境の保護など環境保全に対する国民の関心を高めることにしています。

この期間中、国、県、市町村が中心になって記念講演会、自然保護憲章の制定ゴミの持ち帰り運動、バイコロジ運動、ノーカードー、ノー包装運動、川や海をきれいにする運動など私たち身近な運動を実施しみんなが環境保全を考えるよう呼びかけます。

新町長に門前好氏当選

六月十四日から就任任期満了による町長選挙は去る五月十二日告示され、前議長門前好氏と現農業者会長長君付忠男の両氏が立候補し、五月十九日選挙の結果、門前好氏が当選されました。

新町長は六月十四日から就任されます。



町長当選に当って

門前 信好

私は、去る五月十九日の町長選挙に立候補いたしましたところ、町民多数の御支援を戴き次期町長に当選させて頂きました。ここに町民各位の御支援に対し、深く感謝の意を表すると共に、改めて責任の重大さを痛感する次第であります。

町長としては、来る六月十四日から就任することになります。御承知のとおり本町は、在職十二年間に

数々の功績を残して

原町長退任

原町長は、昭和三十一年六月、湯ノ谷町長死亡の跡を継いで町長に就任以来三期十二年間在任、今回、任期満了を機に勇退されることになりました。

氏は在任中、田代中の移転改築を初めとする義務教育施設の整備、多年の懸案で

退任あいさつ

原 順



私こと、六月十三日をもって任期満了に依り町長を退任することになりました。ふり返って見ますと、昭和二十二年議員に、又三十七年町長に当選以来、議員十五年、町長十二年と二十七年にわたって、田代町自治行政にたずさわって参りました。今夜たべる食糧の心配をした時代から車公害、ごみ、し尿の処理の心配へと、まことに想像を絶する激しい変動の二十七年でありました。

又、二十二年から三十五年迄の農地改革時代の農地委員長、三十五年から三十七年迄の農地再建時代、三十七年から四十六年迄のたばこ耕作組合長と私にとっては、人生の働き

盛りに私なりの夢を持ち、理想を追って思う存分働かせて戴きました。いつの間にか頭も白くなり、子供は独立し六〇才を迎えました。随分、迷惑をお掛けした事と存じますが、無礼の段はお許し下さる様お願い申し上げます。

今日、理想の姿は家々に子供達の元気な笑声や泣き声がきこえ、野に山に若者達の活気の溢れる姿が見られ、山は緑に、田畑には青々とそだつ作物がある事であります。

その様な夢もついにはたすことが出来なかつた事を、深く恥じお詫び申し上げますのみであります。

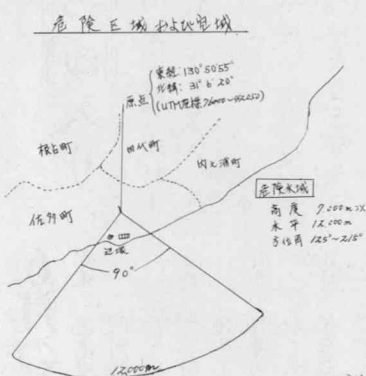
新町長のもとで、此の理想実現のため一致協力することとが何より大切であります。地方自治とは、字の如く自ら治めること、即ち、理想を求めて自ら努めることであります。このことをお互忘れずに自ら努めなければ、田代の幸福は来ません。田代に生れ、田代で働き、やがて田代の土になる私にとっては、田代の発展が何より願ひであります。

これから、身軽な立場で言いたい事も申し上げ、皆様のところにもお邪魔致します。

陸上自衛隊実弾射撃訓練が実施されます

本年度、陸上自衛隊の実弾射撃訓練が、次のとおり実施されます。期間中は、指定された危険水域に立ち入らないようにしてください。

〇日時
昭和49年6月10日から昭和49年8月31日までの期間、毎日午前6時から午後4時



〇実施場所
佐多町辺塚、佐多対空射撃場

〇実施部隊
陸上自衛隊西部方面隊及び中部方面隊並びに航空自衛隊西部航空方面隊

〇危害予防
(1)射撃実施当日射撃開始30分前及び射撃終了時には、射撃場において黄色吊煙を打ちあげるとともに、射撃開始の直前及び終了の直後監視塔においてサイレンをならし警告します。

(2)射撃実施中は、監視塔上に「白」又は「赤色」の「吹き流し」をあげ、射撃の両側に「白」又は「赤旗」を掲揚します。

(3)危険海(空)域別図、制限水域の安全を監視するため監視船を配置します。



がけ崩れに 気をつけよう

梅雨期や台風シーズンを迎えるにあたり、身近にがけ崩れの心配はありませんか。大雨が降るたびに、がけ崩れで家が押しつぶされ尊い人命がうばわれる災害が各地で起っており、がけ崩れのおそろしさが十分思ひ知られます。がけ崩れは、傾斜角度三十度以上、高さが五メートル以上の所が崩れやすいといわれています。昭和四十七年に、このようながけの近くで人家が五戸以上あるところを調べたところ県下に二千六カ所もありました。

- がけの高さの約二倍の距離内にいるがけ下の家は崩れた場合、大きな被害を受けるといわれています。とくに、本県は「シラス」という雨に弱い特殊土壌が多く、充分な注意が必要です。がけ崩れに対して次のような日常の心構えが必要です。
- ①日頃からがけに注意して変ったこと(例えば、地割れ、がけ附近のわき水の濁りなど)がないか気をつけましょう。
 - ②がけ面に下水を流したり土を掘りおこしたり、がけ崩れを誘発するようなことのないようがけの面をお互い大切にしましょう。
 - ③シラスはとくに水で崩れやすい地質です。がけ下に住んでいる人はがけ面に水が集まらないよう雨水の処理が大切です。
 - ④がけ崩れが起ったときのことを考えて、避難する場所を決めておきましょう。
 - ⑤降り続いた雨の量が百ミリを超えた場合、また一時間に二十ミリを超すような強い雨が降ったときは、急に崩れることがありますから、早めに避難するようにしましょう。
 - ⑥がけ崩れは、雨が降り続いて地盤がゆるみ、雨あがりの二、三日あとに起こることも多いので注意しましょう。
 - ⑦家の新築はできるだけがけ付近をさけるようにしましょう。
 - ⑧雨降りの夜などは、寝るときがけに面した部屋はさけ、また、頭の向きをがけと反対側にするなどちよつとした注意で命が助かった例がありますから、日頃から心がけておきましょう。
 - ⑨がけ崩れによる災害を防ぐため県では次のような事業を行っています。
 - ⑩急傾斜地崩壊危険区域の指定：現在県下二百九十カ所を指定、同区域内の行為には知事の許可が必要。
 - ⑪避難体制づくりの徹底：各市町村が危険区域ごとに防災計画の中で避難体制をつくる。
 - ⑫がけ地近接危険住宅移転事業
 - ⑬危険住宅の除去などによる経費について百十万円を限度として補助金を交付する。
 - ⑭崩壊防止工事：一定の基準に達する地区に対し、国庫補助、県費補助による崩壊防止工事を実施。

麓駐在所から



四月の異動により、武田巡查長に代って麓駐在所に着任した西田です。今後、町民の皆様のため精いっぱい働きたいと思っております。よろしく願います。

さて、着任早々であります。が、つゆを控えて、次のことを守ってくださるようお願いいたします。

来月7月は、所得税の予定納税の月です。この「予定納税額」は、昨年1年間の税額をもとにして計算した金額を7月と11月に納めるものです。税金を納める必要のある方にはすでに通知書をお送りしていますので期日を忘れないようにお願いいたします。

しかし、去年とくらべてことしは所得が減る見込みだという方は、税務署に手続きをとっていただきますと、予定納税の税金が減ったり、あるいは全然納めなくて済むことがあります。

例えば、ことしになって商売をやめたり休んだりしたため所得が減ったというような場合、あるいは風水害や火災などの災害にあつて財産に損害を受けた場合又は病気で多くの医療費を出したために医療費控除が受けられるようになった場合などです。

このように、昨年よりも所得が減る事情のある方は7月15日までに税務署に「減額申請書」を出してください。「減額申請書」の用紙は税務署の窓口にあります。

予定納税と減額申請

減額申請

49.5.1 現
世帯数1,515 戸
人 □4,887 人
男 2,270 人
女 2,617 人

戸籍に関する情報は

ホームページ上では

掲載していません